

中小企業景況調査報告書

2022年1月～3月期

高知県商工会連合会

中小企業景況調査

[調査事項]

1. 調査対象

(1)調査対象地区

室戸市	芸西	香南市	香美市	春野
佐川町	越知町	中土佐町	四万十町	黒潮町

(2)調査企業数 150企業

(3)回答企業数 148企業 (回答率：98.7%)

2. 調査対象期間

2022年1月～3月期を対象とし、調査時点は2022年3月1日とする。

3. 調査方法

(1)商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2)調査対象地区は市町村人口規模に勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 回答企業数の内訳

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	31	20.9
建 設 業	23	15.5
小 売 業	43	29.1
サービス業	51	34.5
合 計	148	100.0

注記 本報告書のD Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査事項についての増加（上昇、好転、長期化）の企業割合と減少（低下、悪化、短期化）企業割合の差を示すものである。

Ⅰ. 産業全体の景況概要

○商工会地域における今期（2022年 1月～ 3月期）の状況

〔製 造 業〕

（D I 値）

期 項目	2021年10月～12月	2022年 1月～ 3月	対 前 期 比
売 上 額	△ 3.2	0.0	3.2ポイント上昇
採 算	△ 19.3	△ 29.0	9.7ポイント下降
資 金 繰 り	△ 16.1	△ 6.6	9.5ポイント上昇

〔建 設 業〕

（D I 値）

期 項目	2021年10月～12月	2022年 1月～ 3月	対 前 期 比
完 成 工 事 額	△ 34.8	△ 45.4	10.6ポイント下降
採 算	△ 30.5	△ 47.8	17.3ポイント下降
資 金 繰 り	△ 21.7	△ 8.7	13.0ポイント上昇

〔小 売 業〕

（D I 値）

期 項目	2021年10月～12月	2022年 1月～ 3月	対 前 期 比
売 上 額	△ 18.6	△ 20.9	2.3ポイント下降
採 算	△ 34.8	△ 32.6	2.2ポイント上昇
資 金 繰 り	△ 25.5	△ 25.6	0.1ポイント下降

〔サービス業〕

（D I 値）

期 項目	2021年10月～12月	2022年 1月～ 3月	対 前 期 比
売 上 額	△ 15.1	△ 43.1	28.0ポイント下降
採 算	△ 18.9	△ 46.0	27.1ポイント下降
資 金 繰 り	△ 7.6	△ 24.0	16.4ポイント下降

○来期見通し（2022年 4月～ 6月期）

（D I 値）

区分 業種	売 上 額 完 成 工 事 額	採 算	資 金 繰 り
製 造 業	3.2	△ 19.3	△ 17.2
建 設 業	△ 34.8	△ 30.5	0.0
小 売 業	△ 23.3	△ 27.9	△ 20.9
サ ー ビ ス 業	△ 15.7	△ 16.4	△ 17.7

2. 産 業 別 景 況

製造業の動向

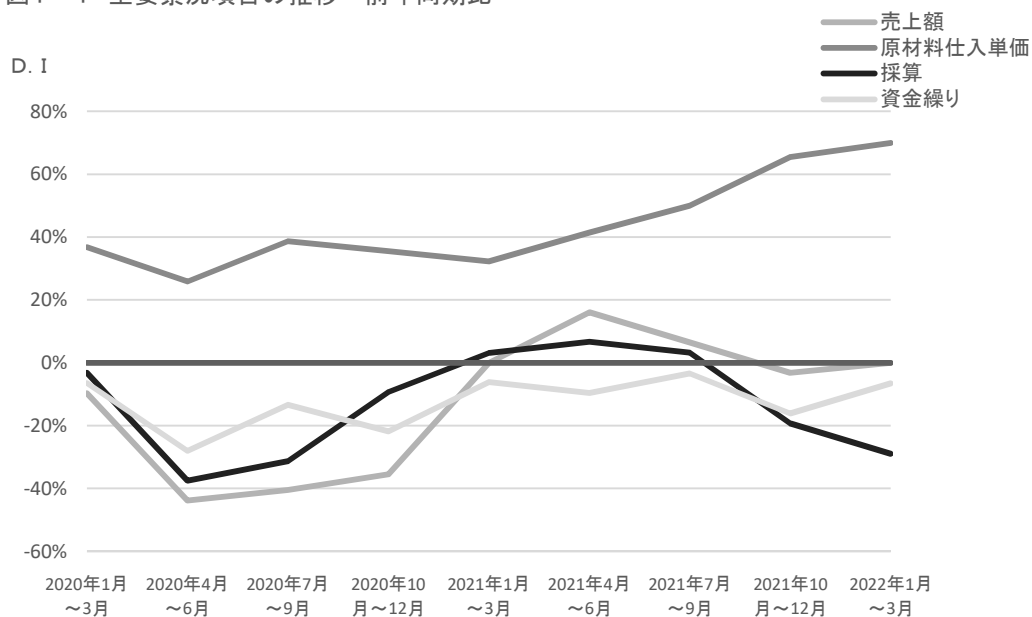
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 3.2 \rightarrow 0.0$ と3.2ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 15.5$ と7.2ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 19.3 \rightarrow \Delta 29.0$ と9.7ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 20.3 \rightarrow \Delta 30.5$ と10.2ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 16.1 \rightarrow \Delta 6.6$ と9.5ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 13.1 \rightarrow \Delta 18.8$ と5.7ポイント下降)

今期は、売上額DIは改善し、採算DIはマイナス幅が拡大し、資金繰りDIはマイナス幅が改善した。

来期は、売上額DIは拡大し、採算DIはマイナス幅が改善、資金繰りDIはマイナス幅の拡大が見込まれる。

図1-1 主要景況項目の推移—前年同期比—



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	0.0	16.1	6.5	$\Delta 3.2$	0.0
原材料仕入単価	32.3	41.4	50.0	65.5	70.0
採算	3.1	6.7	3.2	$\Delta 19.3$	$\Delta 29.0$
資金繰り	$\Delta 6.2$	$\Delta 9.6$	$\Delta 3.4$	$\Delta 16.1$	$\Delta 6.6$

図 1 - 2 売上額推移（月別指数）

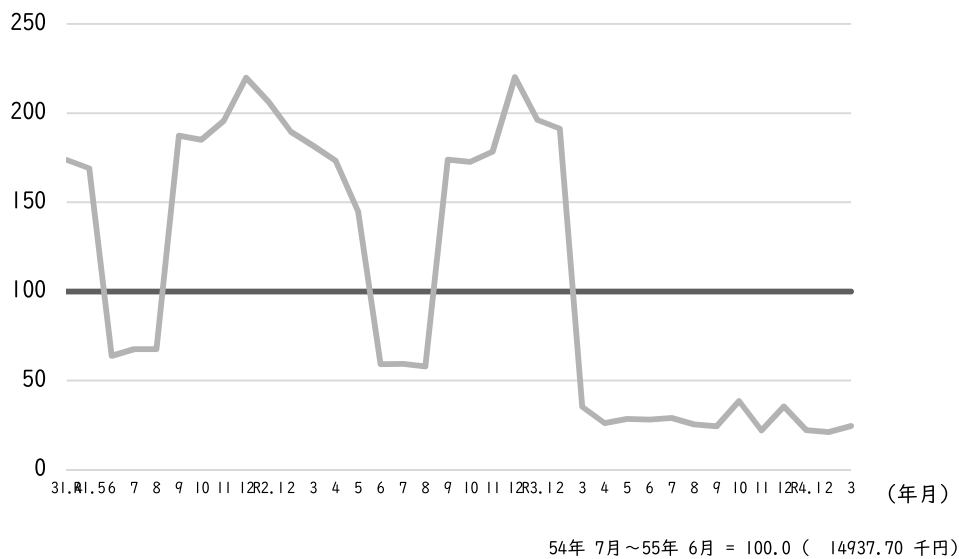


図 1 - 3 売上額の状況－前年同期比－

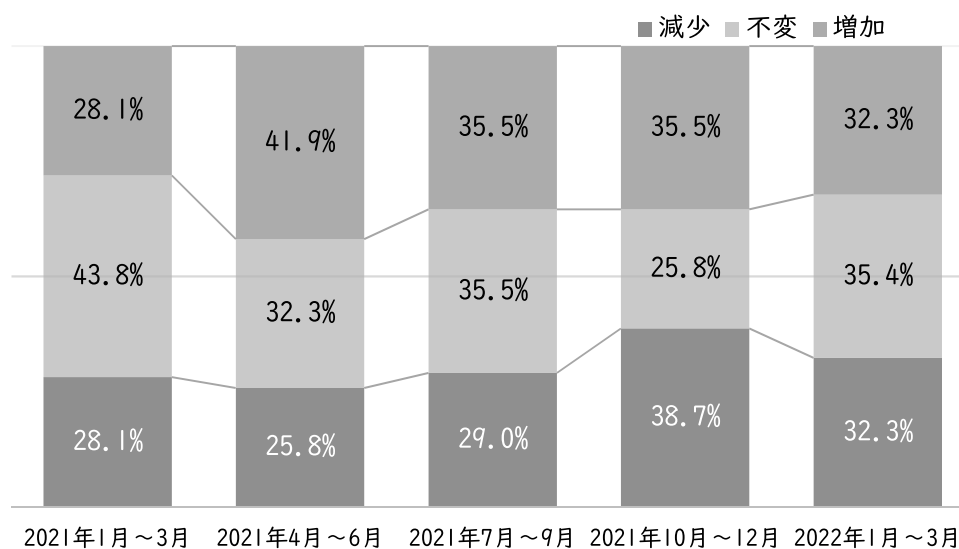


図 1 - 4 採算の状況－前年同期比－

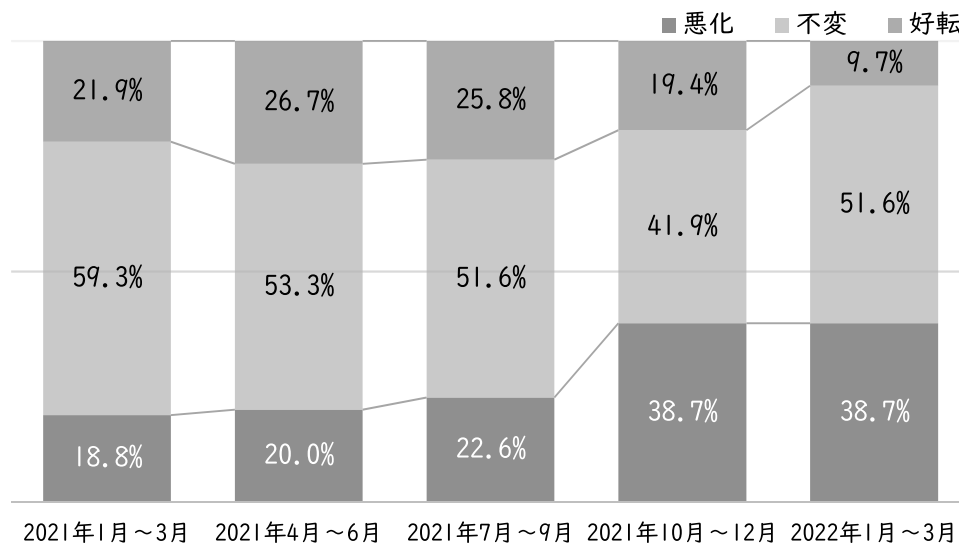


図 1-5 設備投資の状況

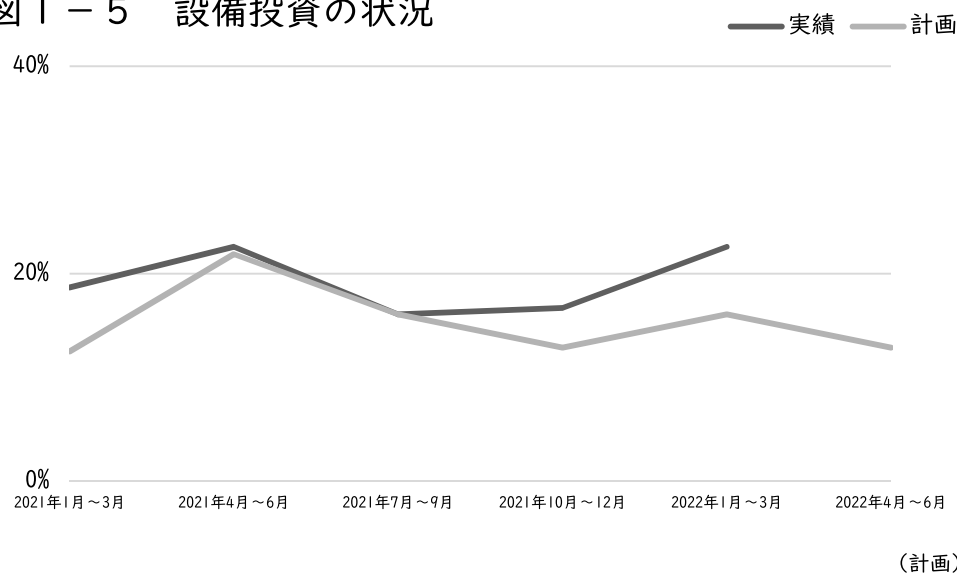


図 1-6 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）

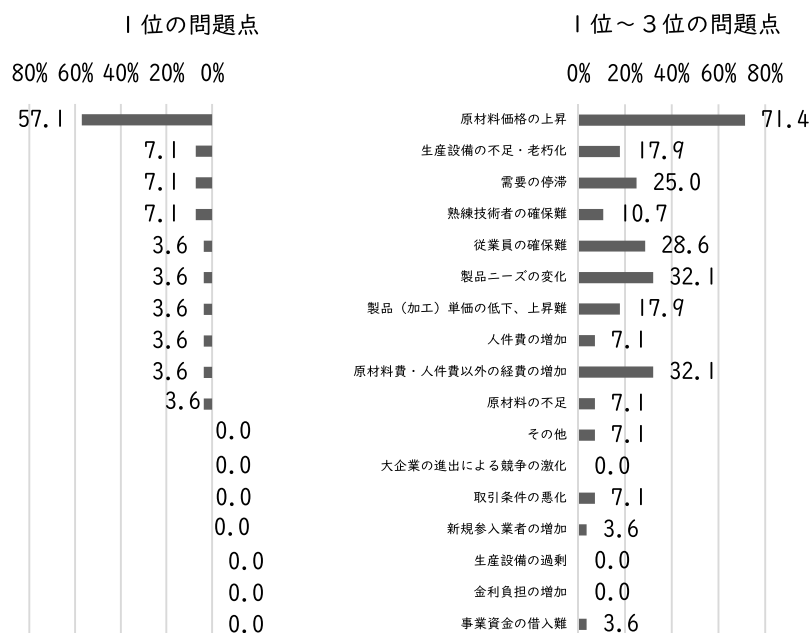
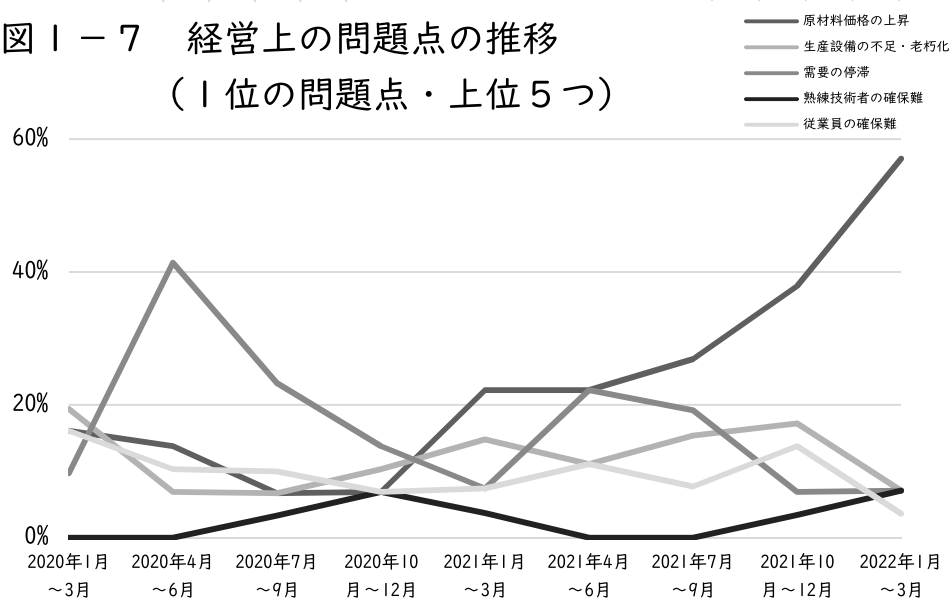
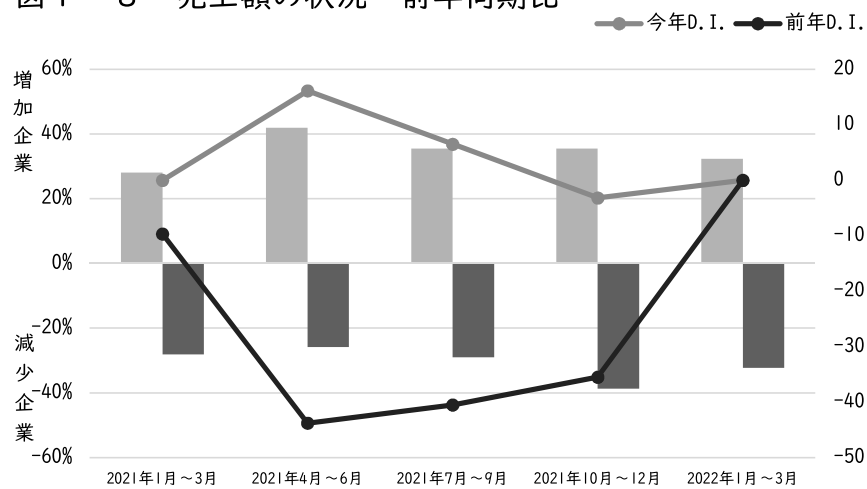


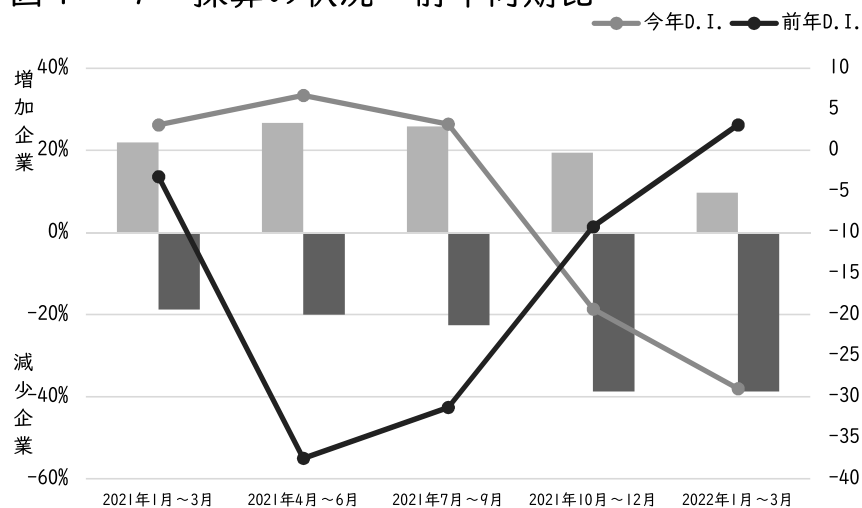
図 1-7 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）



図Ⅰ－８ 売上額の状況－前年同期比－



図Ⅰ－９ 採算の状況－前年同期比－



建設業の動向

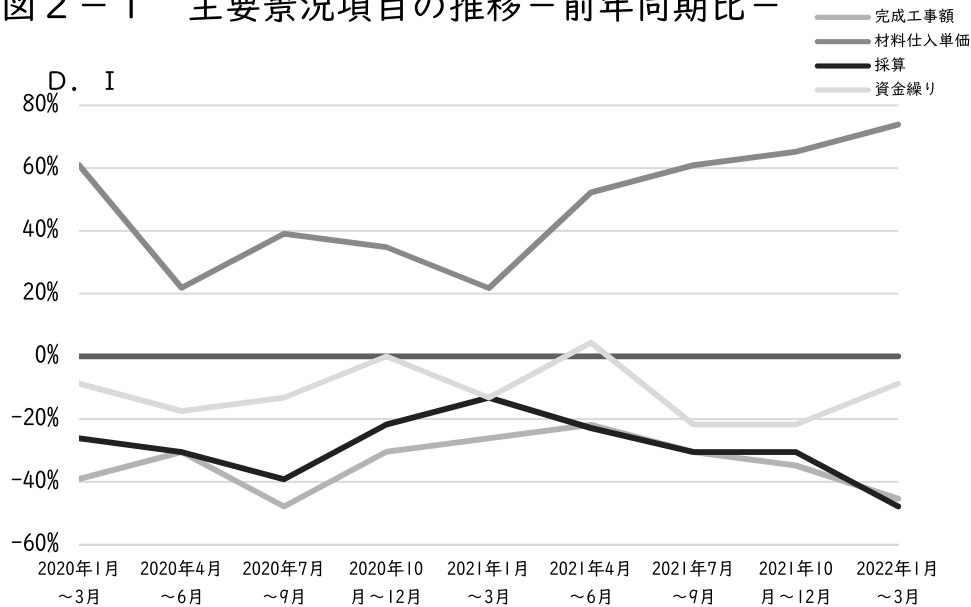
○主要景況項目から見た概要

- ・ 完成工事額DI値は、 $\Delta 34.8 \rightarrow \Delta 45.4$ と10.6ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 16.3 \rightarrow \Delta 22.6$ と6.3ポイント下降)
- ・ 採算DI値は、 $\Delta 30.5 \rightarrow \Delta 47.8$ と17.3ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 24.4 \rightarrow \Delta 33.5$ と9.1ポイント下降)
- ・ 資金繰りDI値は、 $\Delta 21.7 \rightarrow \Delta 8.7$ と13.0ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 11.4 \rightarrow \Delta 12.3$ と0.9ポイント下降)

今期は、完成工事額DI・採算DIのマイナス幅が拡大し、資金繰りDIはマイナス幅が改善した。

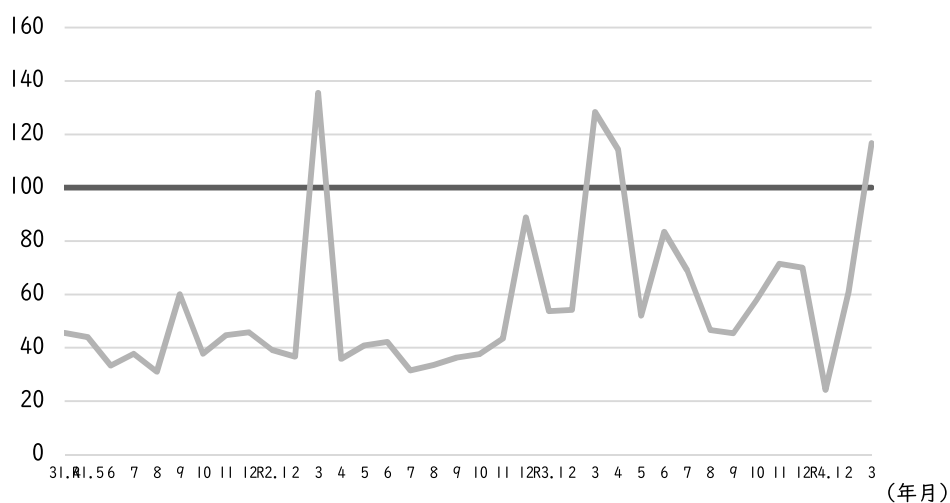
来期は、完成工事額DI・採算DI・資金繰りDI全てでマイナス幅の改善が見込まれる。

図 2 - 1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
完 成 工 事 額	$\Delta 26.1$	$\Delta 21.8$	$\Delta 30.5$	$\Delta 34.8$	$\Delta 45.4$
原材料仕入単価	21.7	52.2	60.9	65.2	73.9
採 算	$\Delta 13.1$	$\Delta 22.8$	$\Delta 30.5$	$\Delta 30.5$	$\Delta 47.8$
資 金 繰 り	$\Delta 13.1$	4.4	$\Delta 21.7$	$\Delta 21.7$	$\Delta 8.7$

図 2 - 2 完成工事額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 = 100.0（ 14128.40 千円） 全国完成工事額月平均

図 2 - 3 完成工事額の状況－前年同期比－

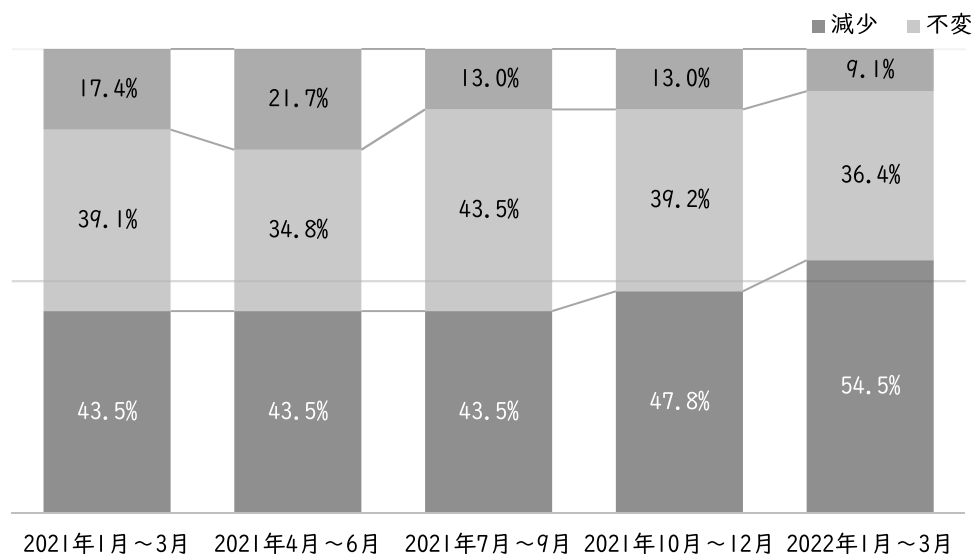


図 2 - 4 採算の状況－前年同期比－

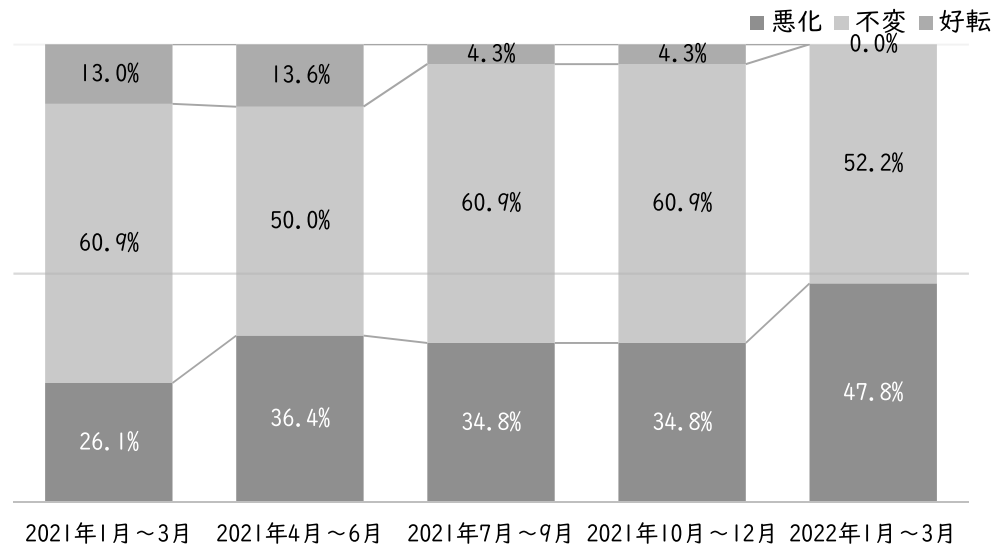
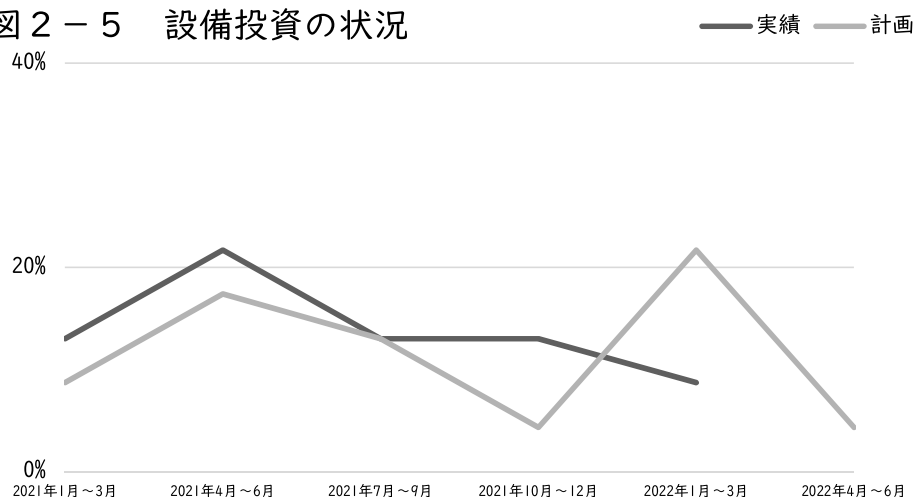


図 2 - 5 設備投資の状況



(計画)

図 2 - 6 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

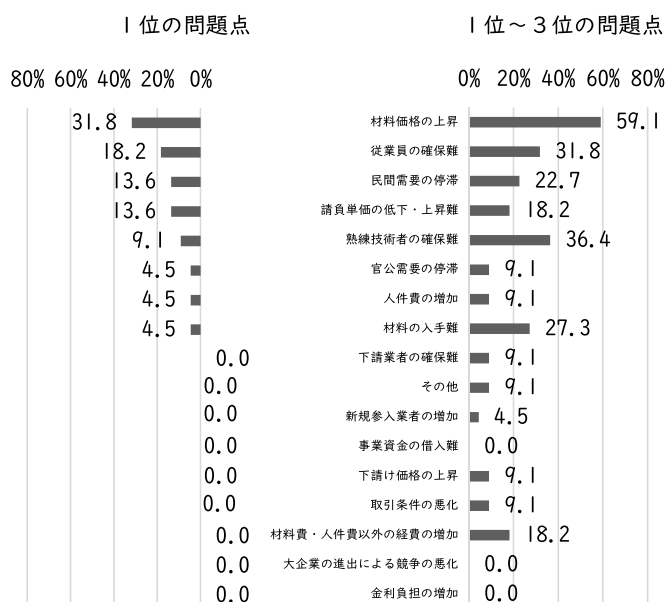


図 2 - 7 経営上の問題点の推移
(1位の問題点・上位5つ)

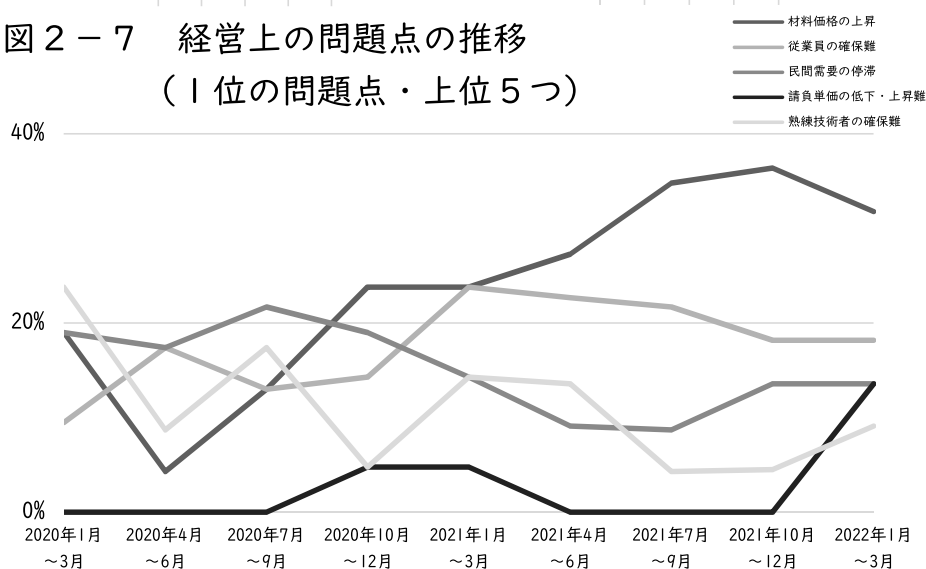


図 2 - 8 完成工事額の状況－前年同期比－

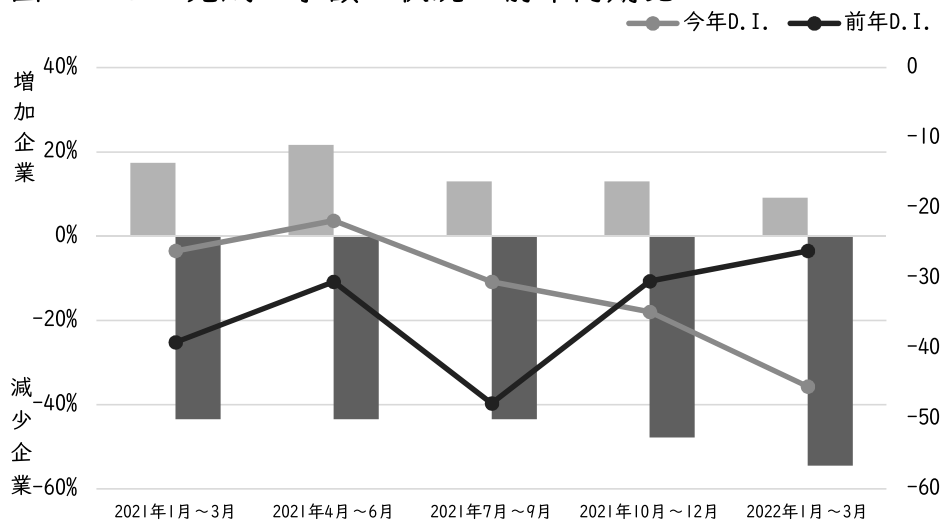
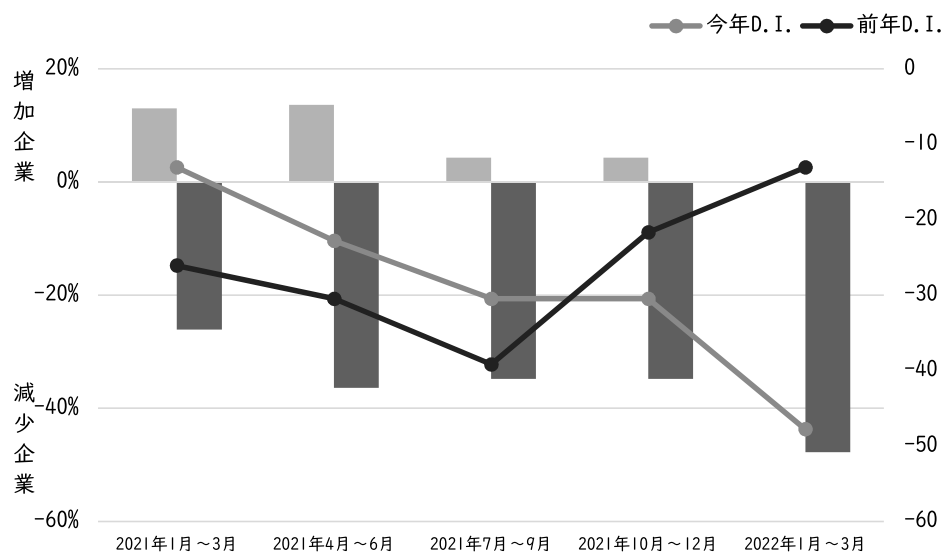


図 2 - 9 採算の状況－前年同期比－



小売業の動向

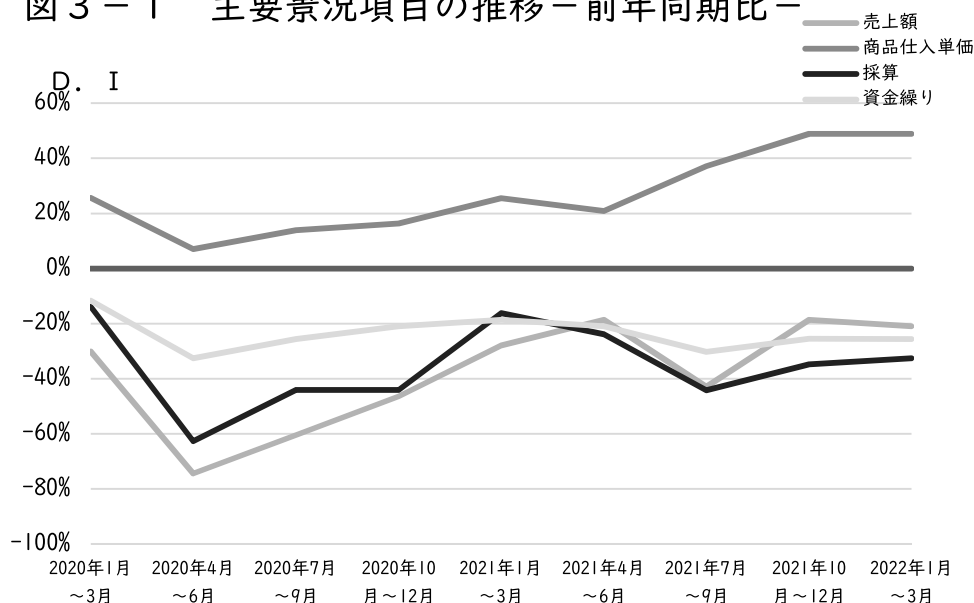
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 18.6 \rightarrow \Delta 20.9$ と2.3ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 34.4 \rightarrow \Delta 38.8$ と4.4ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 34.8 \rightarrow \Delta 32.6$ と2.2ポイント上昇
(同全国値は、 $\Delta 41.0 \rightarrow \Delta 49.0$ と8.0ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 25.5 \rightarrow \Delta 25.6$ と0.1ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 25.3 \rightarrow \Delta 29.6$ と4.3ポイント下降)

今期は、売上額DIのマイナス幅が拡大し、採算DIのマイナス幅が改善し、資金繰りDIは横ばいとなった。

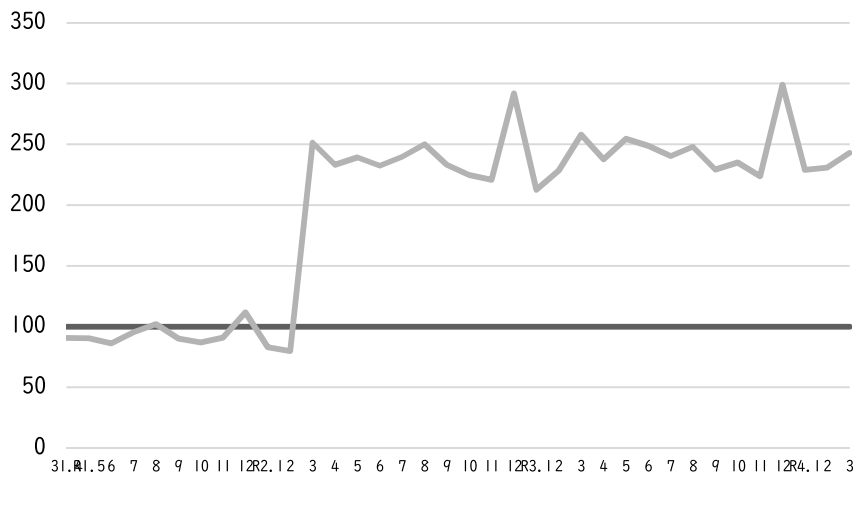
来期は、売上額DIはマイナス幅が拡大し、採算DI・資金繰りDIはマイナス幅の改善が見込まれる。

図3-1 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	$\Delta 27.9$	$\Delta 18.6$	$\Delta 42.9$	$\Delta 18.6$	$\Delta 20.9$
原材料仕入単価	25.5	20.9	37.2	48.9	48.9
採算	$\Delta 16.2$	$\Delta 23.9$	$\Delta 44.2$	$\Delta 34.8$	$\Delta 32.6$
資金繰り	$\Delta 18.6$	$\Delta 21.0$	$\Delta 30.3$	$\Delta 25.5$	$\Delta 25.6$

図 3 - 2 売上額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 = 100.0 (4597.40 千円) 全国売上額月平均

図 3 - 3 売上額の状況－前年同期比－

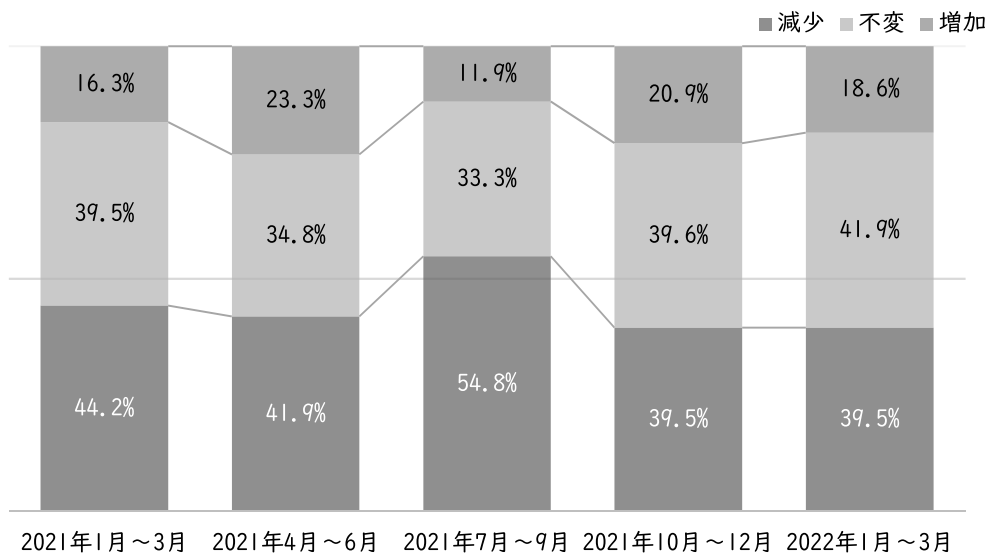


図 3 - 4 採算の状況－前年同期比－

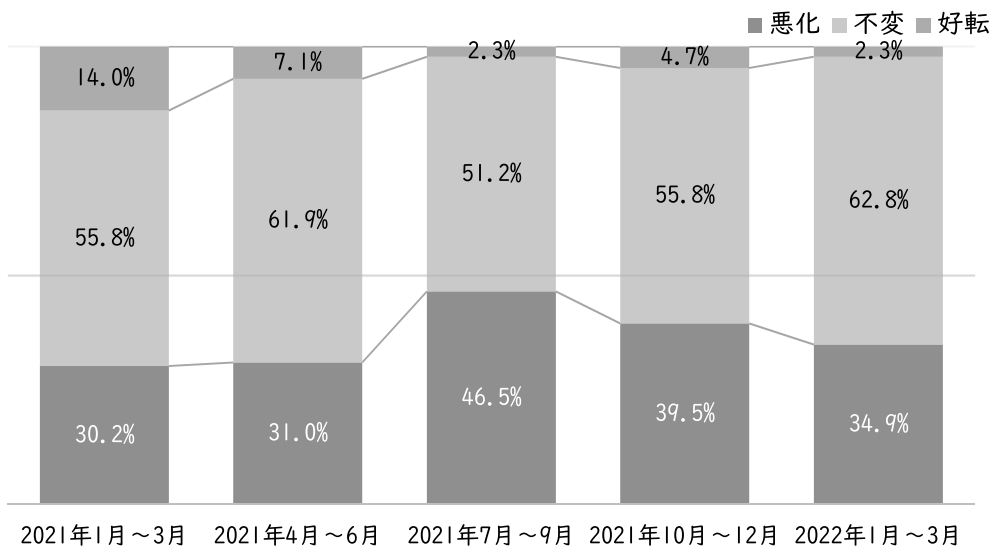


図3-5 設備投資の状況

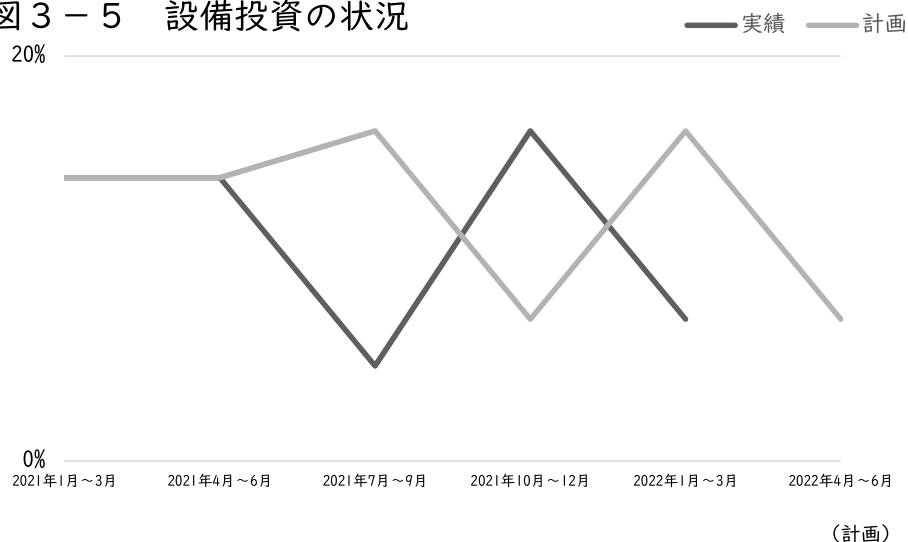


図3-6 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



図3-7 経営上の問題点の推移
（1位の問題点・上位5つ）

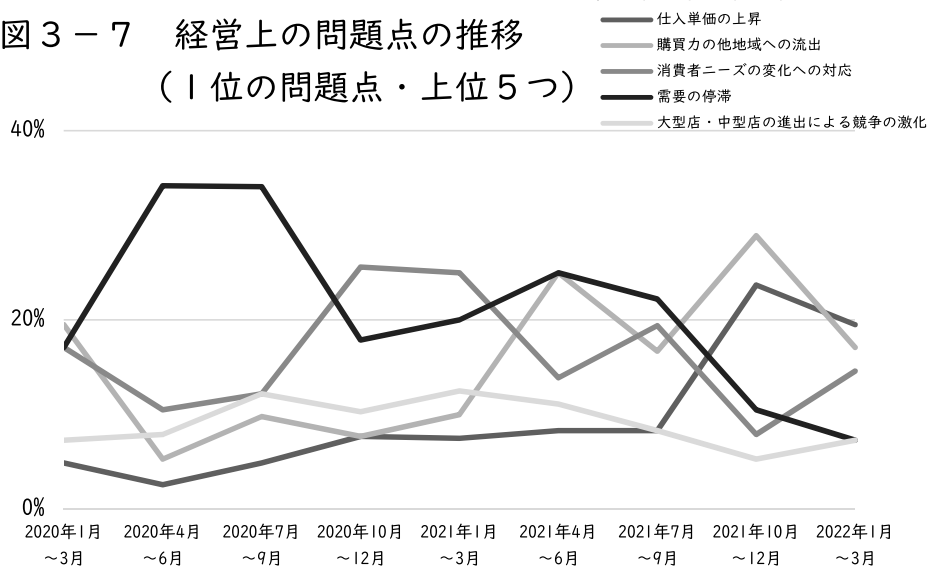


図3-8 売上額の状況－前年同期比－

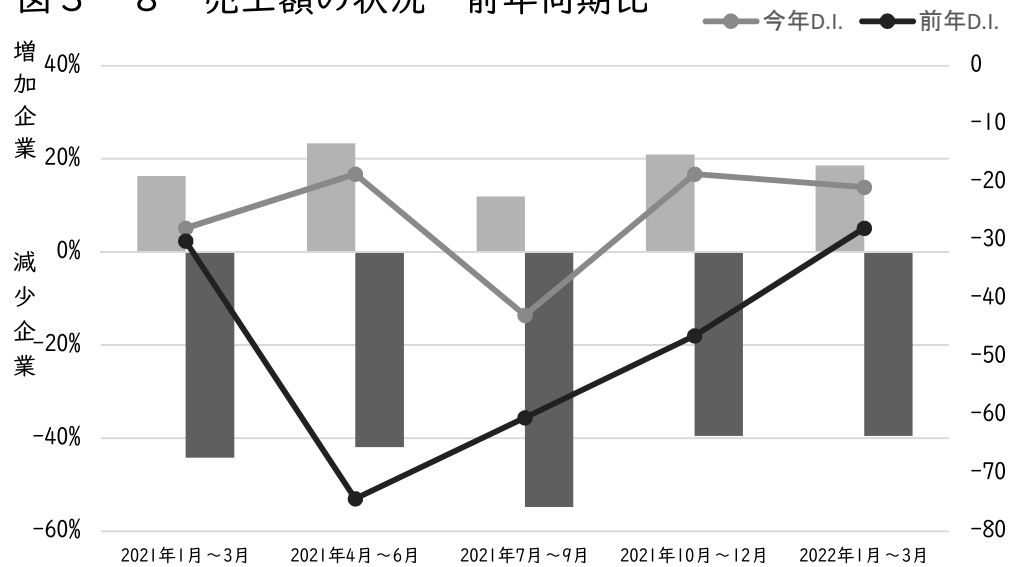
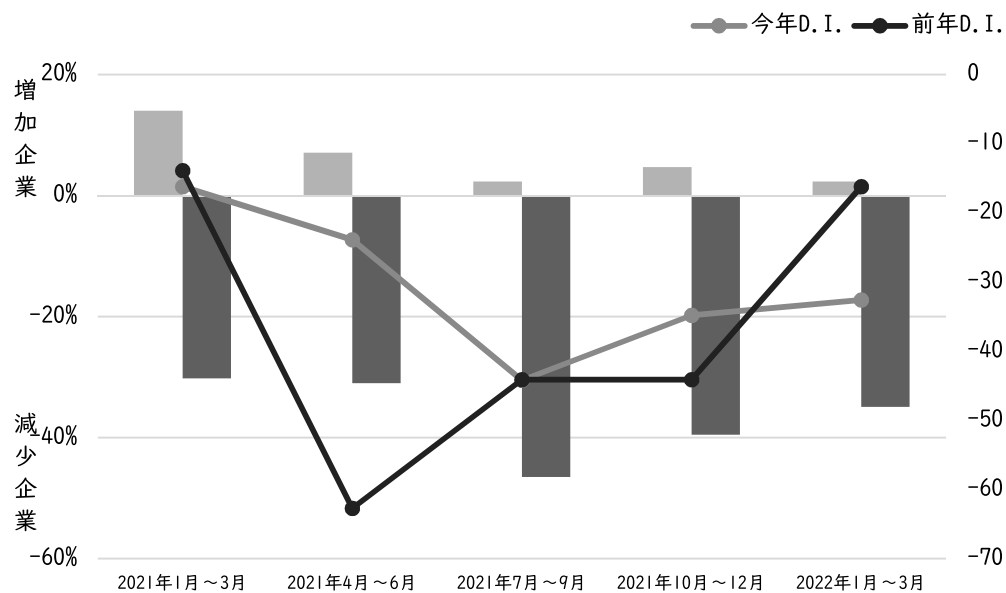


図3-9 採算の状況－前年同期比－



サービス業の動向

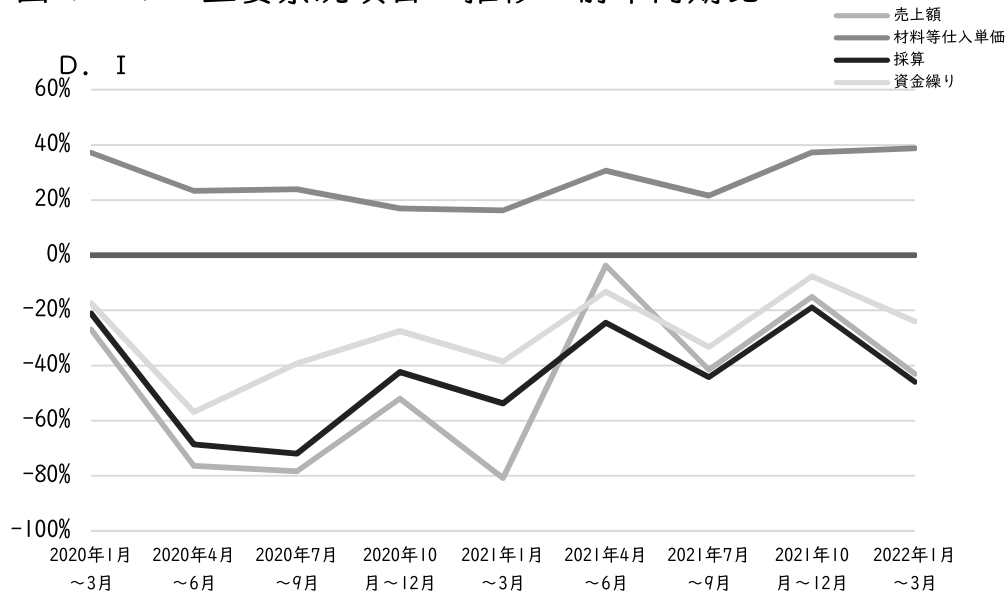
○主要景況項目から見た概要

- ・売上額DI値は、 $\Delta 15.1 \rightarrow \Delta 43.1$ と28.0ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 26.3 \rightarrow \Delta 46.0$ と19.7ポイント下降)
- ・採算DI値は、 $\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 46.0$ と27.1ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 32.2 \rightarrow \Delta 49.8$ と17.6ポイント下降)
- ・資金繰りDI値は、 $\Delta 7.6 \rightarrow \Delta 24.0$ と16.4ポイント下降
(同全国値は、 $\Delta 19.1 \rightarrow \Delta 32.2$ と13.1ポイント下降)

今期は、売上額DI・採算DI・資金繰りDI全てでマイナス幅が拡大した。

来期は、売上額DI・採算DI・資金繰りDI全てでマイナス幅の改善が見込まれる。

図４－Ⅰ 主要景況項目の推移－前年同期比－



項目 \ 期	2021年1月～3月	2021年4月～6月	2021年7月～9月	2021年10月～12月	2022年1月～3月
売上額	$\Delta 80.8$	$\Delta 3.7$	$\Delta 41.5$	$\Delta 15.1$	$\Delta 43.1$
原材料仕入単価	16.3	30.7	21.6	37.3	38.8
採算	$\Delta 53.8$	$\Delta 24.5$	$\Delta 44.2$	$\Delta 18.9$	$\Delta 46.0$
資金繰り	$\Delta 38.5$	$\Delta 13.2$	$\Delta 33.3$	$\Delta 7.6$	$\Delta 24.0$

図 4 - 2 売上額推移（月別指数）

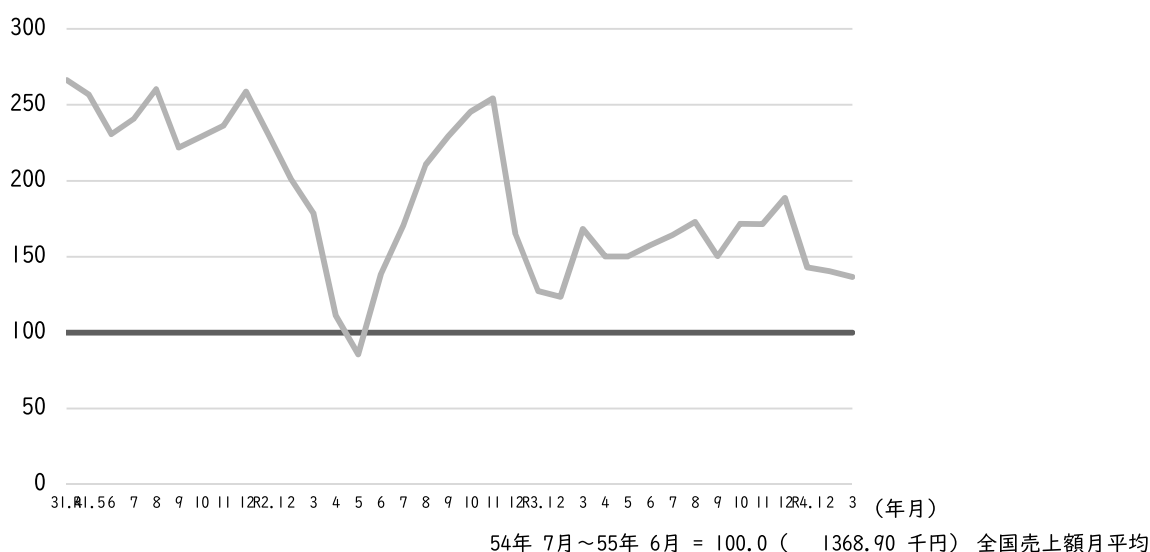


図 4 - 3 売上額の状況－前年同期比－

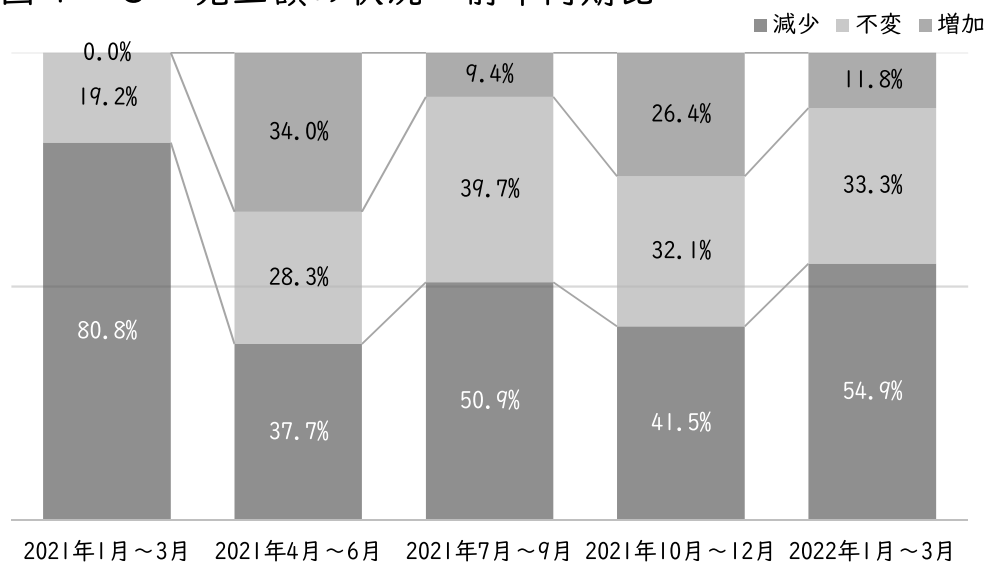


図 4 - 4 採算の状況－前年同期比－

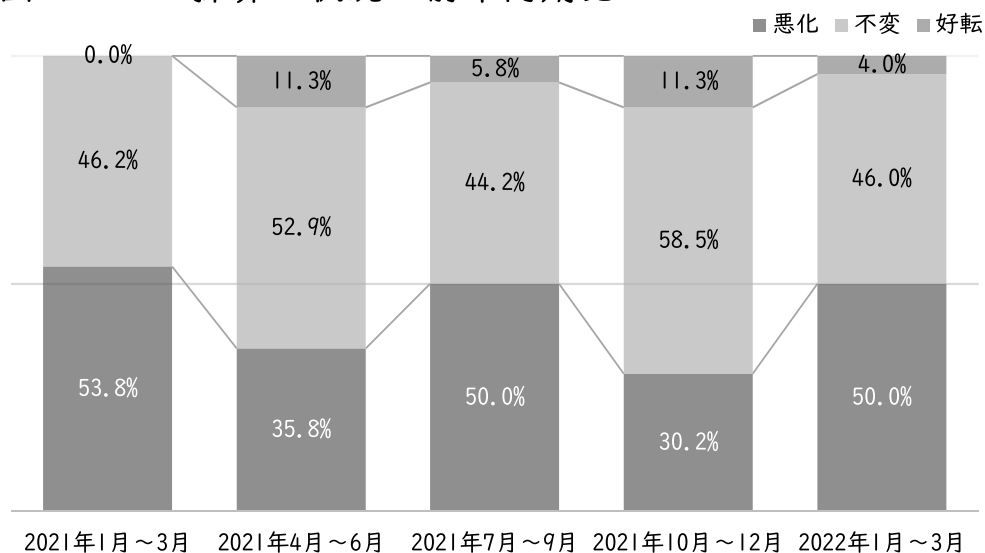


図 4 - 5 設備投資の状況

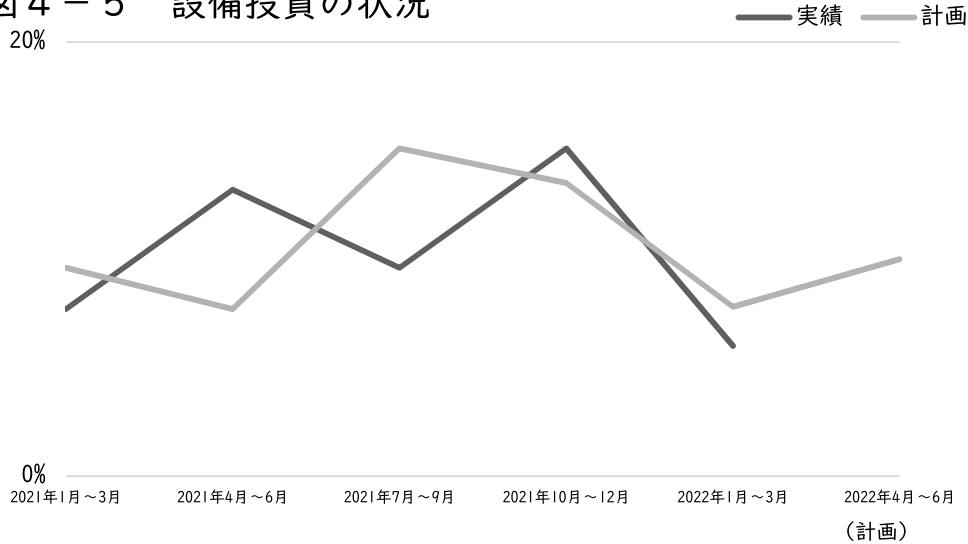


図 4 - 6 経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)

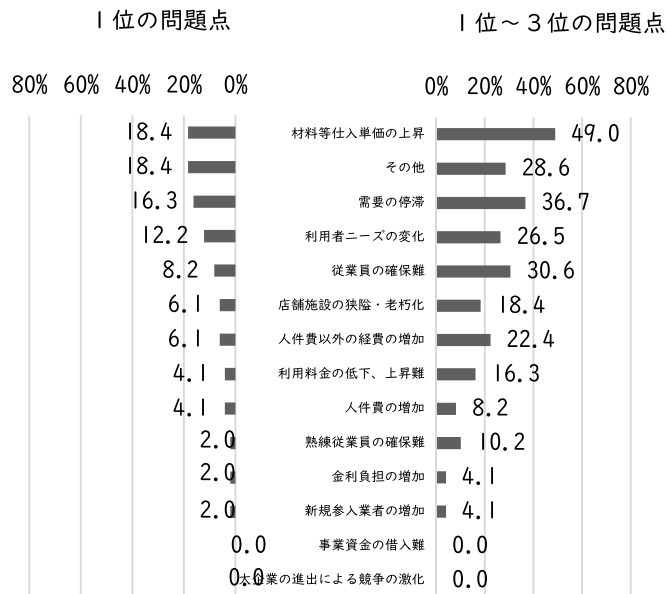


図 4 - 7 経営上の問題点の推移
(1位の問題点・上位5つ)

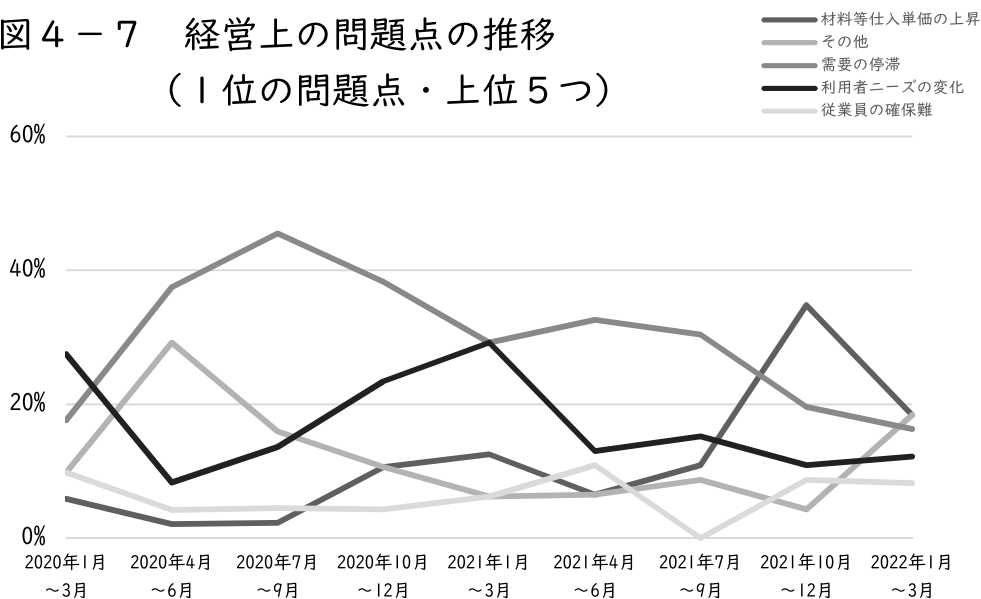


図4-8 売上額の状況－前年同期比－

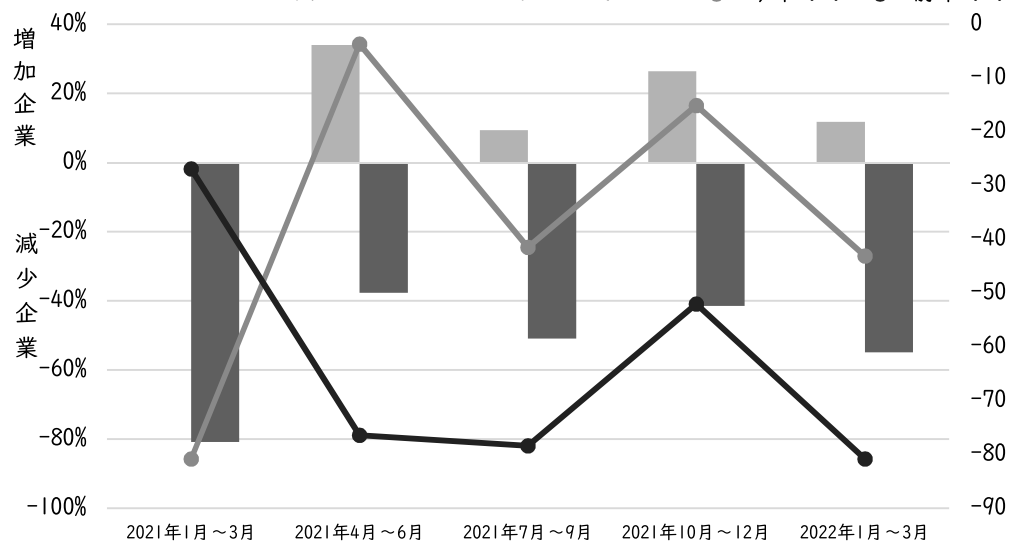
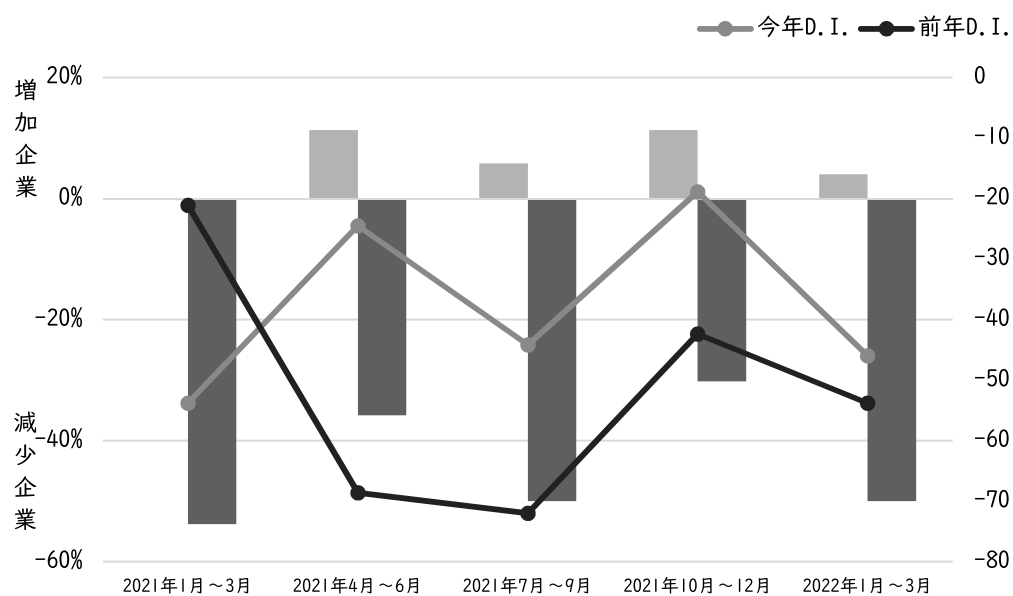
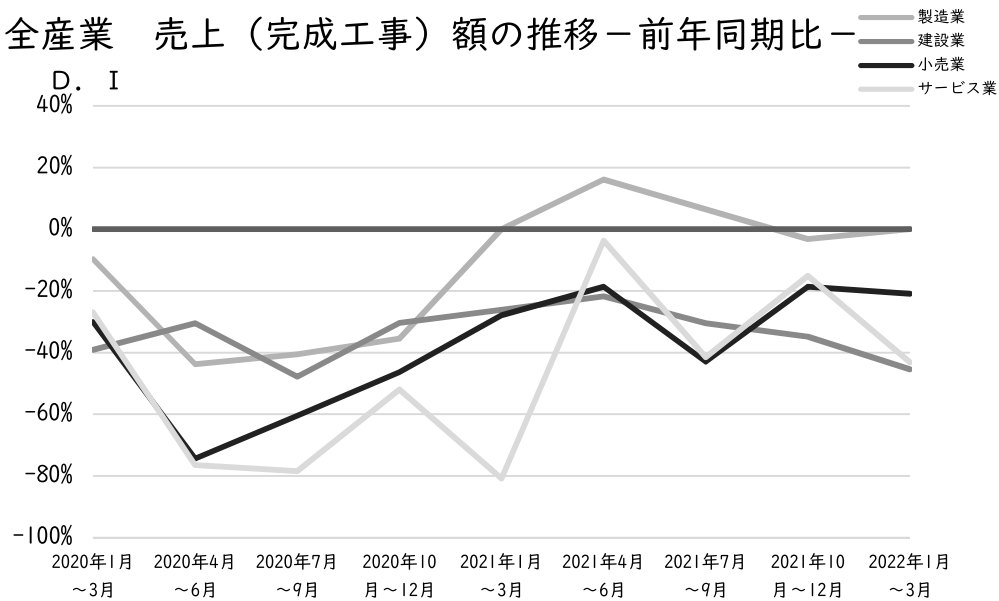


図4-9 採算の状況－前年同期比－

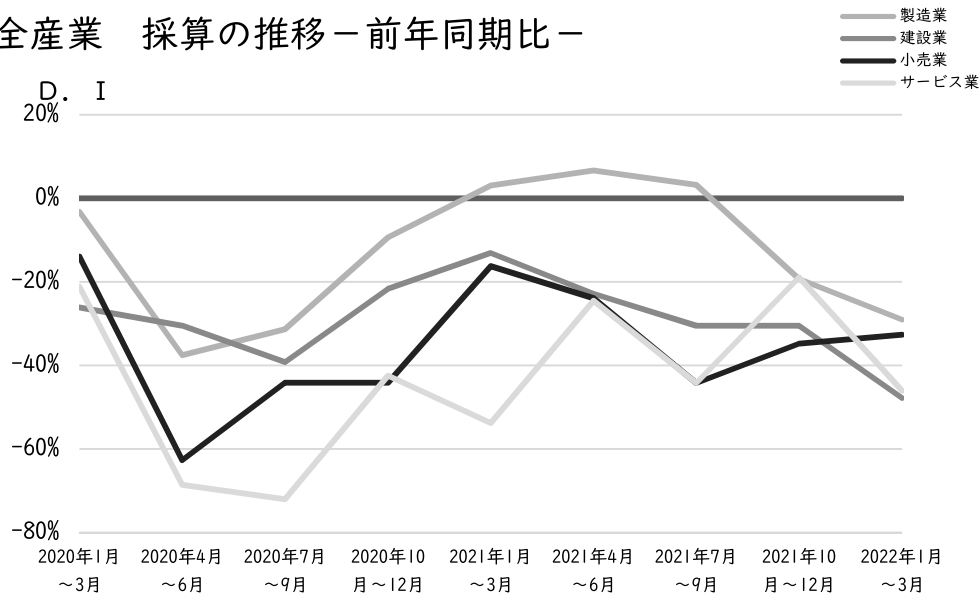


全産業の動向

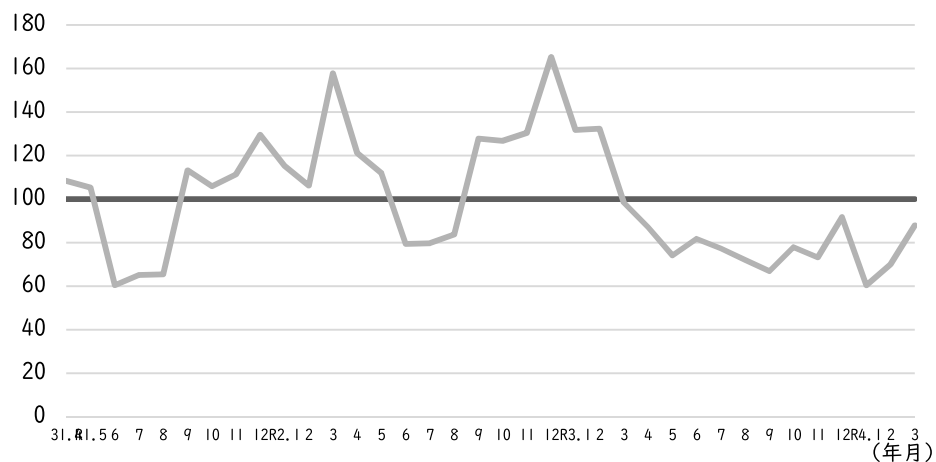
全産業 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



全産業 採算の推移－前年同期比－



全産業 売上額推移（月別指数）



54年 7月～55年 6月 = 100.0 (8213.00 千円) 全国全産業売上額月平均